

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター
市民力アップを目指す広報紙
No.10 (通巻113号) 2015.10.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■

[Contents]

◆協働かわらばん その4

◆voice -声-

◆インフォメーション -講座案内-

◆センターからのお知らせ



協働事業 公開プレゼンテーション開催

平成28年度実施の協働事業提案7件が書類審査を通過し、10月1日（木）、7日（水）、9日（金）に公開プレゼンテーションの場を迎えました。このプレゼンは「武蔵村山市市民協働推進会議」による審査の一部を公開するもので、提案事業の提案者によって行われたものです。

パソコンとプロジェクターを用いての15分間のプレゼンテーションの後、30分間、同会議の委員からの質問に答えます。いずれの案件でも、事業計画や予算についての質疑だけでなく、事業内容に関するヒントやアドバイスなども提示され、同席する協働の相手先である市の担当課職員にも質問は及び、活発な質疑応答が行われました。

今後は、市民協働推進会議において採択優先順位に意見を付けたものが市長に報告され、さらに市議会の予算決議を受けた後に正式に事業採択が決定し、28年度に行われる予定です。

【提案団体と事業名】

提案団体	事業名
■ 武士団・村山党	中世・村山郷を中心に活躍した「武蔵武士団・村山党」を活かした地域おこし第2弾
■ いつひよファミリー～with 石田倫依	ひろげよう！子育て支援の輪プロジェクト
■ グラシオスプラントパートナー	武蔵村山市を花と緑であふれる素敵なまちにして癒しの景観をつくる
■ むさし村山ストリートダンス協会	ムラッパの武蔵村山市PR作戦
■ 武蔵村山市ハンドボール協会	ハンドボールトップアスリート等派遣指導事業
■ NPO法人こども科学教育振興協会	みんなの科学教室
★ NPO法人むさし	市内公共施設での「みどりのカーテン」育成事業

〈注〉 ■協働型事業 ★団体育成型事業

平成27年度実施協働事業 11月・12月のお知らせ

いつひよファミリー～with 石田倫依

0歳児からの遊びの広場 ■親子コミュニティ広場

11月 5日（木）	9:30～12:00 （参加自由）	秋の運動遊び・思い出手型
11月 19日（木）		新聞紙で遊ぼう・思い出手型
12月 3日（木）		手作りおもちゃを作ろう・思い出手型
12月 17日（木）		サンタさんと遊ぼう・思い出手型

会場：残堀・伊奈平地区児童館 ☎042（560）0770

■いつひよファミリー～の会

11月 30日（月）	10:30～12:00
12月 5日（土）	10:30～開始 予約制・先着30名 ※市報掲載より予約開始

会場：子ども家庭支援センター ☎042（590）1152

■ベビーとママのヨガ&リズム体操

11月 30日（月）	13:00～ （要予約 月齢3か月～）
12月 17日（土）	13:00～ （要予約 月齢7か月～） ※市報掲載より予約開始

グラシオスプラントパートナー

■ハンギングバスケット講習会

11月30日（月）10:00～12:00

会場：残堀・伊奈平地区会館

参加費：3,500円（材料費込み）

■寄せ植え講習会

12月 8日（火）10:00～12:00

会場：残堀・伊奈平地区会館

参加費：2,500円（材料費込み）

※問合せ先 090-5307-5573（佐藤）

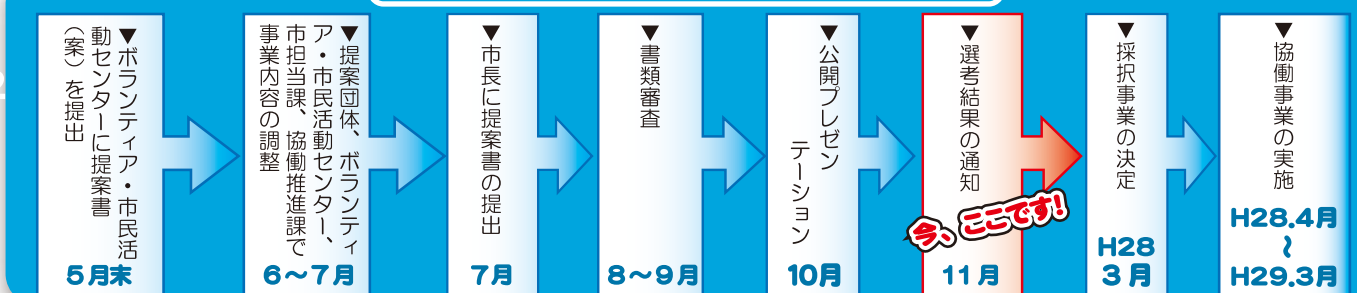
武士団・村山党

■11月～後期甲冑教室スタート！

毎週土曜日 13:00～

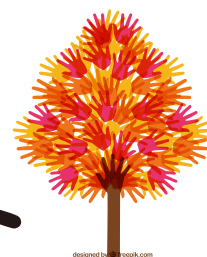
ボランティア・市民活動センター作業室

平成28年度実施 協働事業 選考スケジュール



協働事業
レポート

いつひよファミリー with 石田倫依 ひろげよう!! 子育て支援の輪プロジェクト



■親子コミュニティ広場“秋まつり”

9月17日(木)9時30分から、残堀・伊奈平地区児童館遊戯室で、「いつひよファミリー with 石田倫依」による〈秋まつり、思い出手型・足型〉が「子ども家庭支援センター」の協力を得て行われた。子どもたちの好きな曲が次々に流れる室内には、魚釣り、輪投げ、ボール投げなどの工夫された手作りの遊具が所せましと並び、雨の中、次々に訪れた親子は17組。思い思いのコーナーで遊ぶ。まつりのはっぴを着たスタッフが6人、目配り気配りしながら、遊びの誘導。

人気は手型と足型コーナー。インスタントカメラによる当日の写真を用紙に貼り、その用紙に手足の型を押す。インクの冷たさか、むずかる子どももいるが、「毎回つくります。子どもの成長の記録として保存しています」とニコニコ笑顔のママ。太鼓も人気のコーナー、子どもたち同士がバチを奪い合うシーンもある。子どもにとって貴重な体験、スタッフが見守る。ママ同士が語り合うシーンも見受けられた。聞けば初対面とのこと。初めて参加の



▲足型用のインクは、ちょっと冷たいです

ママ「また来ます」と語ってくれた。

■多彩な子育て支援事業

いつひよさんの子育て支援事業は、「親子コミュニティ広場」の他に、子ども家庭支援センターで「いつひよファミリーの会」と「ベビーとママのヨガ&リズム体操」を実施しており、時には他の児童館や保育園へ出張することもある。さらには、不定期だが「クリスマス会」や「青空広場」「ホタル観賞会」なども行っている。また、プロヴォーカリストである石田さんの歌と演奏が場面を効果的に盛り上げていることも見逃せない。



▲ホタル鑑賞会で、ホタルの幼虫を観察しました

■より良い親子関係づくりのお手伝いを

代表の齋藤さんは「子育て支援の輪が更に広がることを期待し、団体の基盤を人的、組織的、財政的に更に強化し、中長期的な展望と目標を明確に持って市と協働しながら事業を継続・拡大していきたい」という。静かな口調ながら、内に秘めた情熱と意志の強さが伝わってくる。(瀬川 記)

出会い 知り合い つながり合い

市民発!! 元気フェスタ

2016. 5.15 (日) 開催予定

◆時 間 午前10時～午後4時(雨天決行)

◆会 場 武蔵村山市民総合センター 1階～3階/
さいかち公園/雷塚小学校体育館

※詳細は、随時お知らせしてまいります。

■主 催 「市民発!! 元気フェスタ」実行委員会
■共 催 ボランティア・市民活動センター

募集

運転者募集!! 力を貸してください!!

NPO 法人ヒューマンライフエンジョイ友の会

どんなに歳をとっても、障害があっても、病を得ても、必要なサービスを利用しながら、地域の中で主体的に生活できるように、そんな思いで活動しています。普通のバスや電車の利用が困難な方を対象に、車を使って外出の支援を行うサービスです。具体的には、病院の送迎、旅行や観光などの送迎サービスで、会員登録していただいてのご利用となります。平成16年にNPO法人として新たなスタートをきってから、11年余りになります。

予約制で希望時間にはできるだけ対応していますが、ドライバー不足のため、会員の要請に応え切れていない現状です。移送サービスに興味をお持ちの方、運転者として活動していただけないでしょうか。詳細はお問い合わせください。

ご連絡お待ちしております。



◆問い合わせ NPO 法人ヒューマンライフエンジョイ友の会

塩田 042-569-0080

募集

入居者募集!! 環境良!!

NPO 法人グループホームあしたば

グループホームとは、身体・知的・精神障害者が「世話人等」の支援を受けながら、地域のアパート、マンション、一戸建てなどで生活する居住の場です。「NPO法人グループホームあしたば」は、知的障害者一人ひとりが、人としての尊厳を保持しつつ、住みなれた環境で、より良い地域生活が送れることを目指して運営しております。

この度、入所者を募集いたします。生活住居の場所は、緑が丘1460-1101-716と1107-403、および、学園1-112-8 武蔵村山市エスレート405と408にあり、眺めや風通しのよいお部屋です。入居条件は、右記のようになっておりますのでご参照ください。

利用料その他詳細についてはお問い合わせください。

入居条件

- ① 愛の手帳または療育手帳
 - ② 身体障害者手帳
 - ③ 精神障害者手帳または自立支援手帳
- ※上記、いずれかの手帳をお持ちで障害年金受給者の方

◆問い合わせ NPO 法人グループホームあしたば

佐々木 090-4428-4077

募集

太極拳で健康寿命をのばしましょう!!

健康太極拳・武蔵村山同好会



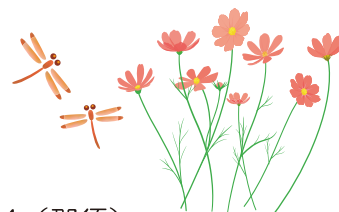
人と比べず、競わずに、ゆっくりのんびり気持ちよお〜く、地域の仲間と稽古を重ね、健康寿命をのばしましょう! ふか〜い呼吸法は、心と体を開放、リラックスできます。

年に一度、市内で稽古する仲間が一堂に会して合同稽古。老いも若きも男女問わず、まったく初めての方もベテランも、共に動ける太極拳!! ご一緒に楽しみませんか? お待ちしております。



▲昨年の「集い」の様子「百花拳」

- 日時 平成27年11月16日(月) 9:00~12:30
- 場所 武蔵村山市総合体育館 第2・第3体育室
- 参加費 700円(冊子、会場費他)



◆問い合わせ 健康太極拳・武蔵村山同好会事務局

042-561-3884(那須)

投稿

助成金で真新しい車、大活躍中!!

NPO 法人クローバー 鮫嶋 由美子

NPO 法人クローバーは、平成 26 年 4 月に障害のある子どもたちの放課後や夏休みなどの長期休暇の居場所として、放課後等デイサービス事業を始めました。開所当初は、車 1 台で子どもたちの送迎を行っていましたが、利用者の人数が増え、もう 1 台あればと考えていました。しかし、資金の都合がつかず購入には至りませんでした。

そこで、ボランティア・市民活動センターに助成金の相談を試みたところ、兵庫県の公益財団法人木口福祉財団への申請のお話をいただきました。そして、提出書類の作成などを手伝ってもらい、無事最終選考を通過し、この 9 月に助成金をいただくことができました。今、真新しい車に子どもたちを乗せ、大活躍中です。

今回の助成金をいただけたことについて、関わってくださった方々に感謝しながら、これからも、地域に根差した活動をしていきたいと思っています。



▲購入した車、日産セレナ
ピッカピカの新車です!!

助成金
相談承ります

初めての助成金は地域限定が狙い目!!

日本全国でボランティアと市民活動向けの助成金は年間で約 7000 件あるといわれています。その中から自分達の活動にベストマッチな助成金を探すのはなかなか大変なもの。まずは手始めに、自分達の活動地域の中で助成されているものを探してみませんか **(前年度募集要項より抜粋、今年度についてはお問い合わせください)**

【西武街づくり活動助成金】

西武信金の「街づくり定期預金 with 日本財団」の預金者の受取利息の一部と日本財団からの交付金、西武信用金庫の拠出金から助成

- ①対象団体 原則、西武信用金庫の営業地区内で、地域・社会の課題解決に取り組む法人（NPO 法人、株式会社等）・任意団体等
- ②対象活動 「福祉・医療」「社会教育の向上・街づくり・地域活性化」「貧困救済・自立支援」「その他、地域・社会課題の解決」に取り組む活動
- ③助成金額 1 団体につき上限 30 万円（ただし、事業費総額の 80%。総額 20 万円以下の場合は総額）
- ④募集時期 例年 10 月 20 日頃～11 月 10 日頃
- 問い合わせ 西武信用金庫 業務推進企画部 TEL 03-3384-6111

【真如苑 多摩地域市民活動助成金】

- ①対象団体 東京都多摩地域において行われる市民活動団体のプロジェクト
- ②助成金額 I 型…助成額 30 万円以下のプロジェクトについては、総経費の 9 割まで
II 型…30 万円～50 万円までの場合は、総経費の 8 割まで（自己負担 2 割以上）
過去に I 型を申請したか、II 型の書類審査に合格した団体、および児童福祉施設支援助成応募団体のみ応募可
- ③募集時期 例年 11 月下旬に説明会を開催。1 月中旬締切
- 問い合わせ 真如苑「Shinjo プロジェクト」市民活動公募助成事務局 042-538-3892（直通）

※助成金に関する最新の情報は、ホームページに掲載し、更新を重ねておりますのでご覧ください。また、ボランティア・市民活動センター受付窓口前の掲示板にも貼りだしております。興味のある案件がありましたら、お声がけください。貼りだし情報のコピーもできます。
※助成金申請全般についてのご相談も受け付けております。

実務スキルアップセミナー

初めての方も安心して学べる

わかりやすい会計入門

複式会計の基礎から、話題の「マイナンバー制度」まで、税理士がわかりやすくお伝えします。

【第1回】 11月11日(水) 19:00～21:00 会計・簿記の仕組み

【第2回】 11月25日(水) 19:00～21:00 決算書を読めるようになる

【第3回】 12月 2日(水) 19:00～21:00 マイナンバー、いまさら聞けない基本中の基本



【講師プロフィール：古屋 佳男 氏】

税理士、行政書士。古屋総合事務所代表。
武蔵村山市出身。
事業計画策定や計画実行支援、節税対策
など、事業発展のためのさまざまな支援
を行っています。

- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター 会議室
- ◆定 員 20人（応募者多数の場合は抽選）
- ◆講 師 古屋 佳男 氏
- ◆参加費 1回 500円
(連続講座ですが、1回でも参加可能です)

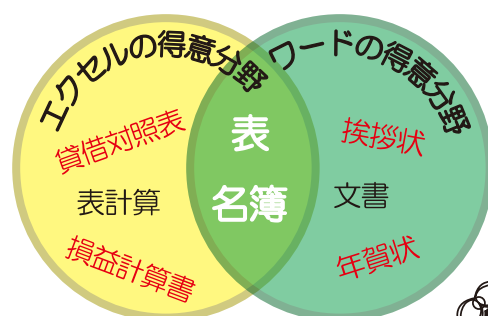
実務スキルアップセミナー

家計簿から NPO の活動報告書まで

エクセルで報告書をつくらう

今でも、電卓片手にワードで作成していませんか？
自動計算や簡単な関数を覚えるだけで、毎回の書類作成が手間いらずになります。
人間もソフトも適材適所です。エクセルの得意分野はエクセルでやりましょう。
エクセルの基本操作とその学び方をお伝えします。

- ◆日 時 平成27年12月9日(水) 19:00～21:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター 会議室
- ◆定 員 10人（応募者多数の場合は抽選）
- ◆講 師 吉富 広
- ◆参加費 500円
- ◆持ち物 エクセルの入ったノートパソコン



NPO・協働 個別無料相談

NPO・協働 よろず相談

毎月第4土曜日 定期開催中

【11月の相談日】
28日(土)
13:00～17:00

【12月の相談日】
19日(土)
13:00～17:00

無料!!

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※助成金の相談もどうぞ。

市民活動運営力アップ講座

みんなの力を引き出すファシリテーション

第1弾

がんばらない会議の手法

11月27日(金) 19:00～21:00

ファシリテーションとは、「仕切る」ことではなく、「引き出す」こと。〈メンバーの意見を引き出すミーティング〉の考え方、具体的な手法、コツをグループワークで学びあい、習得します。



【講師プロフィール】
こいぶち としあき
五井 洸 利明 氏

NPO 法人 CR ファクトリー 事業部長。
2011 年 CR ファクトリー に参画。
2012 年度から内閣府地域活性化伝道師に就任。数多くのコミュニティやプロジェクトの運営実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。行政職員としての勤務経験により、市民・行政の両面から協働の支援が可能で、営利企業でのビジネス経験もあることから多角的な視点を持っている。



市民活動に
連続して
講演する

多様なメンバーの力で組織を盛り上げる

第2弾

新たな仲間の巻き込み方

12月4日(金) 19:00～21:00

人をうまく巻き込めないと、「活動が盛り上がらない」「担い手がどんどん減っていったんしくなる」「最後は代表一人でがんばっている」という状態に……。人を巻き込み、定着してもらい、循環させていくためのポイントを学びます。



どちらも

- ◆場 所 市民総合センター3階 集会室
- ◆定 員 20人（応募者多数の場合は抽選）
- ◆講 師 五井 洸 利明 氏
- ◆参加費 500円
（連続講座ですが、1回でも参加可能です）

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる

体験ワークショップ

ハンドベルコンサートと
ペットボトルベルづくり

- ◆日 時 11月8日(日) 13:00～15:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
- ◆対 象 小学生以上
- ◆定 員 20人（応募者多数の場合は抽選）
- ◆ゲスト ハンドベルてんし TENS!
- ◆参加費 無料
- ◆持ち物 500mlの空のペットボトル、ハサミ、デコレーション材料（リボン、テープなど）



ふくろうおばちゃんの南京玉すだれ

軽快なりズムに乗って、竹製の専用のすだれを釣竿や橋などの形に見立てて操ります。日本で生まれた、歴史ある芸能をお楽しみください。

- ◆日 時 12月3日(木) 14:00～15:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
- ◆定 員 20人（応募者多数の場合は抽選）
- ◆ゲスト ふくろうおばちゃんの会
- ◆参加費 無料



【申し込み・問い合わせ】

ボランティア・市民活動センター（市民総合センター2階）

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

『夏の体験ボランティア 2015』 を振り返って

実施期間は7月22日から8月30日。今年は、昨年度と申し込み方法を変更しての実施でした。参加者は、小学生からシニアまで123名。参加の動機は様々ですが、普段はできない貴重な体験になったのではないのでしょうか。それが、今後のボランティア活動の“きっかけ”になってくれると嬉しいです。ご協力いただきました市内40の施設・団体の皆さま、関係者の皆さまにお礼申し上げます。



▲保育園にて昼食の準備を手伝うボランティア

参加者アンケートの声

- ◆家に居るよりもずっと良い時間を過ごせた（高校生・女子）
- ◆今まで知らなかったことを学べた（小学生・男子）
- ◆“ありがとう”と言われとても嬉しかった（中学生・女子）
- ◆動物と触れ合う仕事を増やして欲しい（中学生・女子）
- ◆夏ボラのHPをもう少し早く作って欲しい（中学生・女子）
- ◆学校では体験できないことを学べた（高校生・女子）
- ◆ボランティアで人とのつながりをふやして、高齢者でも楽しく過ごせる社会にしたい（小学生・女子）
- ◆将来の“ヒント”になった!!（中学生・女子）
- ◆若い世代の方が参加してくれると、施設の雰囲気明るくなり、利用者さんも喜んでくださいます（施設担当者）

「平成27年9月 関東・東北豪雨」

被災された関係方面の皆さま方に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。また、お亡くなりになられた方への哀悼の意を表します。

【ボランティアをお考えのみなさまへ】



現場での負担軽減のために、電話などでの問い合わせはご配慮いただき、必ず、各機関のHPで、ボランティア募集を行っているかどうか、その他の最新情報を確認してください。ボランティア・市民活動センターのHPでも確認できます。

※尚、ボランティアをする場合は必ずボランティア保険に加入してください。通常は加入翌日から適用されますが、今回特例により当日から適用されます。武蔵村山市ボランティア・市民活動センターでも受け付けますが、現地でも加入できます。

【11月・12月の休館日】

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7							
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

●休館日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日
■開館時間 8:30～17:15

今号の表紙

「イエーイッ!!」助成金で購入したピッカピカの「クローバー号(?)」を囲んで、子どもたちとスタッフの皆さんが全員集合です。NPO法人クローバーの代表、鮫嶋さんがつぶやきました。「子どもたちが居場所を見つけてくればそれでいい」……と。車は、子どもたちの居場所と居場所を結ぶ大事な大事なもの、そこだって「居場所」なのです。秋晴れの空の下で、車と同じように、皆さんの顔も輝いていました。

編集後記

「紅葉(こうよう)」「黄葉(こうよう、おうよう)」「褐葉(かつよう)」、日本語っていいなあと思う季節になりました。桜葉(さくら)の、銀杏(ぎんぎょ)の、秋の日差しに照り映えていきます。スポーツよし、食欲よし、読書よし、そして、当センターの講座(6、7頁参照)よし、ということ、どうぞ足をお運びください。きっと、お役にたちます。コラボ・バへのご意見や日頃思うことなど、原稿もお待ちしております。(瀬川)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.10 (通巻 113号)

2015年10月20日発行(発行部数30,000部) ※年6回、偶数月発行
編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター(指定管理者:NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)
〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階
TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436
Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>



NPO 法人 グループホームあしたば

入居者募集

入居条件

- ・愛の手帳または療育手帳
- ・身体手帳
- ・精神障害者手帳または自立支援手帳
- ※上記の手帳をお持ちで障害年金受給者の方

■連絡先 090-4428-4077 (佐々木)

空手道・古武術 真月流道場

- 対象 4歳以上、小中学生、成人男女
- 稽古場所 大南地区会館 緑が丘ふれあいセンター、他

■問い合わせ HP <http://shingetsuryu.com/japan/>
※直接見学OKです。

空手クイズ(1) 空手はどこからやって来たでしょうか?
(答えは真月流HPで)

